

告知

無料セミナー「外国人を雇用する企業の経営診断手法とは？」ご案内

～①企業診断事例、②業種別診断のポイント、③現場からの政策提言～

東海地方の企業では外国人労働者が数多く働いており、中小企業にとって貴重な戦力になっている例も少なくありません。マスコミなどでも報道されているように、昨年からの世界不況の影響を強く受け、彼らの中には母国に帰国せざるを得ない例が相次いでいます。しかし、日本で身につけた技能を日本で活かしたいと厳しい雇用情勢の中でも頑張り続けている方々も多いと聞きます。一方で、将来確実に訪れる少子高齢化・人口減社会をにらみ、国際的な経済連携促進の見地から、看護・介護の分野で外国人労働者を活用する仕組みを導入していこうという試みも進んでいます。また、こうした業種以外にも、企業のグローバル化とあわせて外国人の活用を考える必要性も増えてきています。

国際ビジネス研究会では、このような社会の大きな動きに対応し、中小企業診断士として外国人を雇用する中小企業をどのようにサポートすべきかという問題意識から、「外国人を雇用する企業の診断ポイント研究」を本年度のテーマとして選定し、調査・研究を進めました。その成果をセミナーとして発表することで、会員の皆様と情報を共有するとともに、皆様の貴重なご意見・アドバイスを賜りたいと考えています。

一人でも多くの皆様方のご参加をお待ちしています。オープンセミナーですので、中小企業診断士以外でも、外国人を雇用している企業経営者、中小企業支援機関など、同テーマに関心のある方々のご参加も歓迎いたしております。

記

1. 日 時： 平成 22 年 1 月 22 日（金）

18:30～20:30

（受付開始 18:15～）

2. 場 所： 愛知産業労働センター WINC あいち

9 F 中会議室 903

名古屋市中村区名駅 4 丁目 4-38

TEL 052-571-6131

名古屋駅 桜通口徒歩 2 分

3. 費用：無料

4. 内 容： 「外国人を雇用する企業のための企業診断手法とは？」

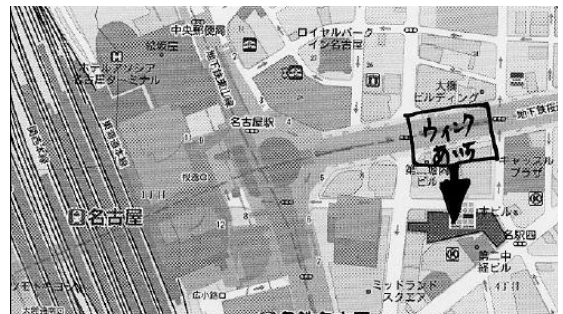
1. 外国人を雇用する企業診断 ケーススタディ
（型枠大工工事業、電気設備製造業、IT 関連業）
2. 業種別 外国人を雇用する企業の診断ポイント
3. 中小企業診断士の現場からみた政策への提言

5. 定 員： 80 名程度、事前申し込み必要（メールにて）

6. 調査メンバー（敬称略・50音順）：

（社）中小企業診断協会愛知県支部 国際ビジネス研究会

魚野剣太郎、荻須清司、織田 徹、鶴田幸久、西川幸孝、野田さえ子、細谷 宏
渡辺 勝、（顧問）岸田邦裕、日野真明



報告書部数に限りがございますので、同封の報告書をセミナーへご持参くださると幸いです。

本件申し込み／お問い合わせ先：織田 徹 garagesa2007@d1.dion.ne.jp まで

※なお、最新情報については、国際ビジネス研究会サイト (<http://aibs.jugem.jp/>) でご確認ください。